

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 24.8.24 第 180 回国会第 8 号

8 月 24 日（金）第 8 回の委員会が開かれました。

1 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

理事 松崎哲久君（生活）（去る 7 月 6 日の議院運営委員会における理事の各会派割当基準の変更に伴う選任）

2 古典の日に関する法律案起草の件

- ・田島一成君外 7 名（民主、自民、公明）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者池坊保子君（公明）から趣旨説明を聴取しました。
- ・松崎哲久君（生活）から発言がありました。
- ・提出者馳浩君（自民）に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決めました。（賛成 民主、自民、生活、公明、共産、土肥隆一君（無））

（発言者及び主な発言内容）

宮本岳志君（共産）

- ・起草案について、第 1 条に規定される「古典を広く根づかせ」ることが国民の内心の自由に踏み込むことはないか、

第 2 条の古典の定義には、地方の独自の文化や外国のもの
で我が国に継承されているものを含むのか、併せて、法律
制定を機に古典を含む文化芸術に親しむ環境を整備する決
意を、提出者に伺いたい。

3 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・平野文部科学大臣、奥村文部科学副大臣、柳澤経済産業副大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 河野一郎君

（質疑者及び主な質疑内容）

高野守君（民主）

- ・日本が様々な課題に直面する中、古典から学ぶ大切さを改めて見直すべきであると考え、大臣の見解を伺いたい。
- ・いじめ問題に対する文部科学省・教育委員会・学校の取組の評価、大津市教育委員会・中学校へ警察の捜査が入ったことに対する文部科学省の受け止め、今後の学校と警察の連携の在り方に対する大臣の見解を伺いたい。
- ・不登校の児童生徒に対する文部科学省の取組と「ひきこもり地域支援センター」等厚生労働省が行う諸施策との連携の進捗状況を伺いたい。

下村博文君（自民）

- ・古典の日が制定された場合における政府の取組について、どのようなものを考えているのか伺いたい。
- ・2020 東京オリンピック招致の展望を含めて、今回の第 30 回オリンピック競技大会（以下「ロンドンオリンピック」という。）における日本選手団の成果について、大臣及び奥村文部科学副大臣の見解を伺いたい。
- ・教科書における「領土」に関する記述を見てみると、北方領土、竹島及び尖閣諸島はいずれも日本固有の領土であるとする政府見解と合致していない記述が散見されるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・滋賀県大津市で中学 2 年生の男子生徒が自殺した問題に関して、同市における第三者調査委員会の立ち上げに当たっての文部科学省による支援等の具体的内容は

どのようなものなのか。また、同調査委員会の設置目的や報告を得る時期について、文部科学省に伺いたい。

- ・地方教育行政法第 50 条は、「文部科学大臣」が「教育委員会」に対して「指示」できる場合を規定しているが、いじめ等への早期対応、児童生徒の生命を守る観点から、要件緩和等の見直しを図る必要があると思うが、大臣の見解を伺いたい。
- ・教育委員会制度については、形骸化が指摘されており、自民党としては、小規模市町村教育委員会の広域化や市町村教育委員会への人事権の委譲などの抜本的な見直しが必要であると思うが、大臣の見解を伺いたい。

馳 浩君（自民）

- ・チーム「ニッポン」マルチサポート事業の概要について（独）日本スポーツ振興センター河野理事長に、また、同事業の政策評価について奥村副大臣及び河野理事長に伺いたい。また、平成 25 年度予算の増額について大臣に伺いたい。
- ・ロンドンオリンピックで、日本代表選手を支援するために設置された「マルチサポートハウス」が果たした成果及び利用状況について、河野理事長の見解を伺いたい。
- ・味の素ナショナルトレーニングセンター及び国立スポーツ科学センターがロンドンオリンピックの成果に貢献したと考えるが、奥村文部科学副大臣の両施設への評価を伺いたい。
- ・国際大会の招致活動、各競技団体の国際組織への人材の送り込み、情報収集・分析等のため、日本スポーツ振興センターロンドン事務所の出張所を国際オリンピック委員会本部のあるローザンヌに設置することについて、河野理事長の見解を伺いたい。
- ・新国立競技場建替に関して、土地収用、再開発などのため、一段上の大枠の準備委員会のような組織を設置すべきと思うが、大臣の見解を伺いたい。また、その建替費確保のためにも、文部科学省の支援のもと、超党派のスポーツ議連としてスポーツ振興投票の実施等に関する法律の改正に積極的に取り組むことについて、大臣の見解を伺いたい。
- ・一部の体育大学等で取り組まれているように、競技生活を終えた後のアスリートの指導者や教育者としての選択肢が必要だと考えるが、奥村副大臣の見解を伺いたい。

松崎 哲久君（生活）

- ・滋賀県大津市で中学 2 年生の男子生徒が自殺した問題において教育委員会の対応が問われていることに関して、教育委員会制度の抜本的な改革が必要であると考えているが、現在の同制度の在り方に対する大臣の認識及び同制度の改革に関する文部科学省における検討状況について伺いたい。
- ・ロンドンオリンピックにおける日本選手の活躍に関して、平成 22 年度以降の「マルチサポート事業」関連予算の大幅な拡充や、同事業の重点支援種目の躍進など、民主党政権におけるスポーツ支援施策の成果であると思うが、大臣の所感を伺いたい。
- ・ロンドンオリンピックの開会式における日本選手団の誤誘導について、事実関係及び参加選手への聞き取り調査の結果を大臣に伺いたい。

石原 洋三郎君（生活）

- ・原子力損害賠償紛争審査会において、損害賠償の指針を策定するにあたり、原子力損害賠償紛争解決センターの和解事案を蓄積・整理して指針に反映すべきであると思うが、大臣の見解を伺いたい。
- ・原子力損害賠償紛争審査会を被災地で開催し、現地の要求を聞き入れる必要があると思うが、被災地で審査会を開催することについての大臣の見解を伺いたい。
- ・原子力損害賠償紛争審査会は、和解の仲介及び当事者の自主的解決に資する指針の策定のための機関であると思うが、現状においてそのような役割を果たしているか文部科学省の見解を伺いたい。
- ・除染については、個人や企業が自主的に行ったものについても、費用を賠償すべきと考えるが、原子力損害賠償紛争審査会の議論の経過及び政府の対応を伺いたい。

池坊 保子君（公明）

- ・公立夜間中学校の設置の促進のため、予算措置を充実すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・ナショナルトレーニングセンターの本格的な供用開始やロンドンオリンピックにおけるマルチサポート・ハウスの設置等の近年のスポーツ施策の推進により、ロンドンオリンピックにおいてどのように成果が現れたのか、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・ロンドンオリンピック・レスリング女子フリースタイル 55kg 級において金メダルを獲得し、女子史上初の

3連覇を達成した吉田沙保里選手に国民栄誉賞を授与すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

- ・東京オリンピック招致に関して、その競技会場は、高齢者も利用できるバリアフリーの設備になるように配慮すべきと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。

宮本岳志君（共産）

- ・滋賀県大津市の中学2年男子生徒が自殺した問題に関して、当初学校側がいじめと自殺との因果関係は不明だとして、生徒のアンケートの結果を出さなかった

りするなど、平成18年の福岡県の森啓祐君が自殺したケースと同様の事態が繰り返されていることに対する大臣の所見を伺いたい。

- ・今の学校の教員は、学校評価や教員評価、学力テストなどの数値結果ばかりを気にして、子どもの心を理解する時間がなくなっているが、教員の多忙な状況を改める必要性について、大臣の見解を伺いたい。
- ・いじめの問題をなくすために、学校の教員などが指導するだけでなく、子ども自身に行動を改めるよう取り組ませる必要性について、大臣の見解を伺いたい。